

令和2年12月15日

TEL・FAX 0954-66-3113

発行責任者 江口 常雄

き ず な

す 住 み よ い げん 元 き 気 な みどり 緑 の さと おお 郷 大 くさ 草 の 野

◇上手に踊れたよ！！(子ども文化祭) 11月29日(SUN)

3年生の仲間21人(1人欠席)が、女の子は、普段はしないお化粧と今回新調した紅白の市松模様の着物、男の子はコミュニティの法被を着て、子ども文化祭に出演しました。学校と会場でのリハーサルの4回の稽古の成果が十分に生かされた本番になりました。

会場で見られておられた方々から、「可愛らしかったね!」「上手におどんしゃったね!」と、たくさん聞こえてきました。



(ステージ裏、本番直前のこの緊張感!)



「大草野のたからもの」を紹介するところも、リハーサルの時よりまた一段と上手になっていて、ちょっと「グツ」ときました。

中野辰子先生の熱心な踊り指導、そして担任の小崎先生のこの出演に寄せる熱い気持ちとの相乗効果が生み出した結果です。ありがとうございました!!

終わってからは、緊張感から解放されて、いつもの笑顔の可愛い3年生に戻っていました。この踊りを覚えて、ずっと踊りたいとも言ってくれました。

コミュニティから、子どもたちへの御礼に、ほんの少しですが、コモリダ饅頭のお饅頭4個とうれしのお茶を送りました。

◎ ガッツだぜ！！ ◎ <校内マラソン大会> 12月4日(金)

今日もまたまたいい天気！！大草野小学校の行事は、いつも快晴に恵まれます！いい子ばかりだからでしょうか？途中で転んで手をすりむき、少し泣きベソをかいた子も、最後までちゃんと走りました！

将来、韋駄天になりそうな子が数人、磨けば光りそうな原石がいました。走ることを嫌がる人が多くいますが、ひとりで練習できて、成果が確実に表れるの



が長距離走です。でも、私は小学生の時から何^キも毎日欠かさず走らせるのはいいことだとは思いません。持久力は中学生以降に幾らでも養えます。小学生の時に著しく身につくのは、スピード、敏捷性、そして平衡感覚です。これを向上させれば、いつのまにか運動能力はグンと上がります。そして、何よりも大切なのは、体を動かすことが「楽しい」と思う心を育てることだと思います。

交通安全講習会を開催しました。11月25日(水)

今年になって、高齢者の道路横断中の事故が多発したことを受けて、佐賀県警では高齢者の交通事故防止に力を入れています。その一環として当コミュニティにも嬉野市交通安全協会を通して講習会開催の依頼がありました。鹿島署の唐川交通係長にお話をいただきました。当日は、16名の方に参加していただきました。ドライブレコーダーの実際の事故の映像で、人が車に衝突する瞬間の映像はかなりショックなものでした。どちらもスピードを落とさないままに、信号のない交差点に入り衝突し、バイクは田んぼの中に飛ばれました。私が特に心配なのは、小さい子どもがいる家付近の道路です。校区内の道路は、必ずスピードを落として運転をしてください。お願いします！



～編集後記～
◎校内マラソン大会を
見ながら・・・
情報化社会が進む中を
生きる今の子どもたちは、
大人が思う以上に賢いので
はないでしょうか？体力や
手先の器用さは昔の方が
あったと思いますが。大人
は、子どもと接するとき
に、つい面倒になって色んな
ことを省略してしまい、結
果として「頭ごなし」なもの
の言い方になってしまいま
すが、これは要注意だと思
います。
指導や注意も、理由や
意味を正しく、要所で伝え
ていかなないと今の子ども達
は納得しないでしょう。
スポーツでも同じで、以
前、中学生の野球の試合
で、バッターボックスに立っ
た子が異常なほどベンチの
監督の方ばかりを気にして
いるのを見て『この子は野球
を楽しんでいるのかな？』
と思ったことがあります。
『のびのび野球』ではなく
「萎縮野球」です。
もちろん生きるためには
気持ちや身体の強さは必
要ですが、それと並行し
て、好奇心の強さや試行
錯誤を楽しめる性格であ
ることが大切な資質だと
思っています。